

アプリによる包括的支援の実現 (端末を用いた高齢者・障がい者支援)

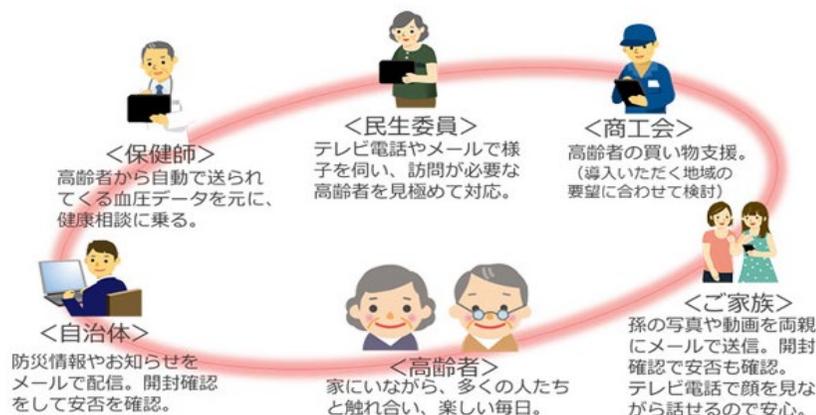
- 天龍村がNTTドコモと連携し、同社が開発したアプリにより、村内の高齢者や障がい者世帯の見守りサービスを実施。
- 「緊急時の連絡」「健康管理」「見守り」などの高齢者支援を一括して実現する仕組み

事業内容

- ✓ アプリは、端末になじみがない高齢者でも使いやすいよう、イラストを使った画面構成にし、**操作をできるだけ簡素化**。
- ✓ 利用者が測定した血圧や歩数を端末に入力し、**定期的に家族や事業者に情報を送信できる機能や、認知症予防を助けるゲーム機能**を利用することができる機能。
- ✓ 村内の高齢者や障がい者世帯と、見守る側の民生委員や福祉事業者などそれぞれにタブレット端末を貸し出し、**メールやテレビ電話などで相互にやりとり**する。

成果・効果

- ✓ 高齢者の方にタブレットの操作は難しいと思われがちだが、何回も説明することによって覚えてもらえる。
- ✓ 目的があれば高齢者が最新の家電製品を使いこなせるようになる。



<ホーム画面>

